



平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ヨータイ

コード番号 5357 URL <http://www.yotai.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 馬場 和徳

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 江波 二郎

定時株主総会開催予定日 平成24年6月27日

配当支払開始予定日

TEL 072-430-2100

有価証券報告書提出予定日 平成24年6月28日

平成24年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	21,716	6.4	1,556	7.5	1,627	7.7	895	10.6
23年3月期	20,414	14.8	1,448	135.4	1,511	137.9	809	71.3

(注)包括利益 24年3月期 875百万円 (50.9%) 23年3月期 579百万円 (-%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭			
24年3月期	39.94	—	6.0	7.5	7.2
23年3月期	36.09	—	5.6	7.0	7.1

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 一百万円 23年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	21,819	15,345	70.3	684.57
23年3月期	21,401	14,695	68.7	655.49

(参考) 自己資本 24年3月期 15,345百万円 23年3月期 14,695百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	465	△426	△437	1,118
23年3月期	841	△434	△724	1,520

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	224	27.7	1.5
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	224	25.0	1.5
25年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00		29.1	

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計) 通期	10,200 20,800	△6.6 △4.2	550 1,200	△26.6 △22.9	590 1,280	△25.6 △21.4	360 770	△22.4 △14.0	16.06 34.35	

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

	24年3月期	23年3月期	25,587,421 株
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	3,171,546 株	3,167,639 株	
② 期末自己株式数	22,418,072 株	22,421,660 株	

(参考)個別業績の概要

1. 平成24年3月期の個別業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	21,389	7.5	1,577	8.4	1,667	9.1	935	13.2
23年3月期	19,894	14.7	1,455	123.1	1,528	128.4	826	73.2
	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
24年3月期	41.71		—					
23年3月期	36.85		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	22,148	15,869	71.7	707.97
23年3月期	21,714	15,171	69.9	676.69

(参考) 自己資本 24年3月期 15,869百万円 23年3月期 15,171百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 経営方針	5
(1) 会社の経営の基本方針	5
(2) 目標とする経営指標	5
(3) 中長期的な会社の経営戦略	5
(4) 会社の対処すべき課題	5
3. 連結財務諸表	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	13
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20
(1株当たり情報)	23

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災、タイの大洪水の影響から持ち直しの傾向が見られたものの、欧州債務危機、米国経済の回復の遅れ、中国経済の減速、急激な円高などによる輸出環境の悪化、さらに電力問題や燃料高などにより製造業が直面する事業環境は大変厳しい状況が続きました。

このような状況下で、耐火物業界の主たる需要先である鉄鋼業界の粗鋼生産量は1億646万トンと前年度比3.9%の減産になりました。鉄鋼以外の需要先につきましては、セメントの国内販売量が4,191万トンと前年度比2.1%の増加となりましたが、硝子業界につきましては薄型テレビ需要の減速による液晶パネルの減産となりました。業種間によって多少の温度差はあるものの、依然として厳しい状況が続いております。

当社グループは、このような情勢下においても活発な受注活動を展開した結果、当連結会計年度の売上高は217億16百万円となり、前期に比べて13億1百万円の増収となりました。

損益面におきましては、コストの削減に努めた結果、営業利益は15億56百万円と前期に比べ1億8百万円増加し、経常利益は16億27百万円と前期に比べ1億16百万円の増加となりました。当期純利益につきましては、8億95百万円と前期に比べ86百万円の増加となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(耐火物等)

耐火物等事業につきましては、当連結会計年度の売上高は182億10百万円、セグメント利益は24億2百万円となりました。

(エンジニアリング)

エンジニアリング事業につきましては、当連結会計年度の売上高は35億6百万円、セグメント利益は4億66百万円となりました。

②次期の見通し

当社グループは、財務体質の強化を図るとともに、新製品の開発、新規分野への販売、中国の子会社を含めた生産設備の集約化や省人化の促進による一層のコスト削減により、多様化するニーズや国際的な潮流に対応しつつ、業績の向上に努めてまいります。

当社グループの平成25年3月期の通期の連結業績予想につきましては、売上高208億円、営業利益12億円、経常利益12億80百万円、当期純利益7億70百万円を見込んでおります。なお、上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

現金及び預金の減少等がありましたが、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品の増加等により、総資産は218億19百万円と前連結会計年度末に比べ4億17百万円増加いたしました。

負債は、64億73百万円と前連結会計年度末に比べ2億32百万円の減少となりました。これは主として、短期借入金等の減少によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の68.7%から1.6ポイント上昇し、70.3%となり、財政状態は概ね良好であると判断しております。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は11億18百万円となり、前連結会計年度末より4億2百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果得られた資金は4億65百万円となりました（前連結会計年度比3億75百万円の減少）。これは主に、売上債権の増加額9億90百万円、法人税等の支払額7億1百万円の減少要因があるものの、税金等調整前当期純利益16億8百万円、減価償却費7億7百万円等の増加要因によるものであります。

前連結会計年度に比べての獲得した資金の減少は、税金等調整前当期純利益が増加したものの、売上債権が増加したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動の結果使用した資金は4億26百万円となりました（前連結会計年度比8百万円の減少）。これは主に、有形固定資産の取得による支出5億40百万円等によるものであります。

前連結会計年度に比べての使用した資金の減少は、有形固定資産の取得による支出が増加したもの、有形固定資産の売却による収入が増加したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果使用した資金は4億37百万円となりました（前連結会計年度比2億87百万円の減少）。これは主に、配当金の支払額2億24百万円、短期借入金の減少額2億円によるものであります。

前連結会計年度に比べての使用した資金の減少は、長期借入金の返済に伴う支出が減少したことが主な要因であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
自己資本比率 (%)	59.2	60.5	66.2	68.7	70.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	23.6	15.9	29.5	26.9	37.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	487.2	266.5	55.9	124.8	182.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	18.4	27.3	128.1	51.0	44.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標はいずれも連結ベースの財務数値を用いて、計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

(注3) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注4) 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

①利益配分に関する基本方針

当業界における技術の変革と進展のスピードは著しく、生産設備の更新・合理化の投資は、非常に重要な所要資金は、内部資金を充当することを原則としており、今後もこの方針により対処します。

利益配分につきましては、安定した配当の継続を基本に、企業の財務体質の強化を図るとともに内部資金の充実を進めつつ収益に対応した配当を行い、配当回数につきましては、毎年9月30日を基準日とする配当と毎年3月31日を基準日とする配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針にして堅実な経営に努めてまいります。当社は、「会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことが出来る。」旨定款に定めています。

②当期及び次期の配当

当期の配当につきましては、上記の方針に基づき9月30日を基準日とする配当を1株当たり5円実施し、3月31日を基準日とする配当につきましては1株当たり5円とすることを決定いたしました。この結果、当期の1株当たり年間配当金は10円となります。

次期の配当金につきましては、1株当たり10円（9月30日を基準日とする配当5円、3月31日を基準日とする配当5円）を予定しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 経営方針

（1）会社の経営の基本方針

当社グループは、永年に亘る耐火物製造技術の歴史と経験を後世に継承しつつ、独自の技術を活かして、革新する時代に即した新しい技術と製品を創出し、顧客の満足度を高めるとともに、社会に貢献する誠実な企業を目指しております。

（2）目標とする経営指標

当社グループは、経済のグローバル化の潮流に対応した的確な投資を行っていくことにより、高収益企業となることを目指しております。継続的な成長を実現するため、売上高経常利益率を重要な指標として収益力の強化、開発を含めた製販一体となった体制づくりを一層進めてまいります。

（3）中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、市場のグローバル化、円高に伴う製造業の海外移転、国内産業の空洞化、資源問題に対応できるように中国子会社への設備投資による競争力の強化、エンジニアリング事業の強化、新製品の開発・拡販、循環型企業を目指した取り組み等を進めてまいりました。

今後とも（1）国際競争力の向上の為に、當口新窯耐耐火材料有限公司（中国 100%出資の子会社）の拡充と国内工場の再構築を実施してまいります。（2）不定形耐火物の開発、大型鋳込み品等を中心とした新製品の開発を積極的に進めてまいります。（3）電力不足、資源問題に対応するため、更なるエネルギー消費量の削減、調達先の拡充、リサイクル技術の確立に取り組んでまいります。

以上の取り組みを実施しながら継続的な成長戦略を実行するとともに、製造業の原点に忠実であり続け、地域社会に貢献できる企業を目指します。

（4）会社の対処すべき課題

今後の経済の見通しにつきましては、東日本大震災の復興需要は見込まれるもの、円高の長期化、原発事故による電力の供給不足もあり、国内産業の空洞化が進むと予想され、不透明感が増していくと考えられます。

このような状況から、耐火物業界は今後さらに国際競争に打ち勝つべく事業の改善を図っていく必要に迫られております。

当社グループといたしましては、国内外の需要先からのニーズをいち早くつかみ、受注獲得に全力を注いでまいります。また、将来を見据えた生産体制の改革を進めながら、財務体質ならびに収益体質の強化を図り、業績の向上に努めてまいります。

3. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,520,561	1,118,157
受取手形及び売掛金	8,814,454	9,801,906
有価証券	9,917	—
製品	2,116,605	2,147,525
仕掛品	388,169	357,122
原材料及び貯蔵品	1,410,974	1,565,994
繰延税金資産	247,777	223,584
その他	129,665	63,773
貸倒引当金	△1,800	△1,800
流動資産合計	14,636,325	15,276,263
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,923,618	1,805,828
機械装置及び運搬具（純額）	1,056,255	950,984
土地	1,386,389	1,386,389
その他（純額）	206,073	310,082
有形固定資産合計	4,572,336	4,453,284
無形固定資産	60,179	55,917
投資その他の資産		
投資有価証券	1,997,777	1,915,363
その他	203,578	175,428
貸倒引当金	△68,241	△57,076
投資その他の資産合計	2,133,113	2,033,715
固定資産合計	6,765,629	6,542,916
資産合計	21,401,955	21,819,180

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,413,283	2,320,655
短期借入金	750,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	—	300,000
未払費用	1,087,070	1,118,526
未払法人税等	430,014	451,765
役員賞与引当金	22,400	22,400
その他	218,669	253,522
流動負債合計	4,921,438	5,016,869
固定負債		
長期借入金	300,000	—
繰延税金負債	317,346	213,784
退職給付引当金	1,073,328	1,055,019
その他	94,007	188,295
固定負債合計	1,784,682	1,457,099
負債合計	6,706,120	6,473,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金	1,750,465	1,750,465
利益剰余金	10,468,764	11,139,933
自己株式	△556,558	△558,070
株主資本合計	14,317,191	14,986,849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398,517	387,595
為替換算調整勘定	△19,874	△29,233
その他の包括利益累計額合計	378,643	358,361
純資産合計	14,695,834	15,345,211
負債純資産合計	21,401,955	21,819,180

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	20,414,622	21,716,213
売上原価	16,906,472	18,045,116
売上総利益	3,508,150	3,671,096
販売費及び一般管理費	2,059,886	2,114,308
営業利益	1,448,263	1,556,788
営業外収益		
受取利息	7,117	7,604
受取配当金	41,326	42,354
不動産賃貸料	28,282	26,890
デリバティブ評価益	—	11,213
その他	28,557	20,933
営業外収益合計	105,283	108,995
営業外費用		
支払利息	16,508	10,384
デリバティブ評価損	7,351	—
為替差損	13,246	25,505
その他	5,105	1,945
営業外費用合計	42,212	37,834
経常利益	1,511,334	1,627,949
特別利益		
貸倒引当金戻入額	670	—
ゴルフ会員権売却益	1,190	—
固定資産売却益	10,801	81,792
投資有価証券売却益	—	405
特別利益合計	12,661	82,197
特別損失		
投資有価証券売却損	400	—
会員権売却損	290	800
固定資産除却損	19,541	12,292
投資有価証券評価損	129,185	9,928
退職給付制度終了損	—	78,527
環境対策費	39,860	—
解約違約金	5,315	—
特別損失合計	194,592	101,548
税金等調整前当期純利益	1,329,403	1,608,599
法人税、住民税及び事業税	551,000	722,000
法人税等調整額	△30,877	△8,756
法人税等合計	520,122	713,243
少数株主損益調整前当期純利益	809,280	895,356
少数株主利益	—	—
当期純利益	809,280	895,356

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	809,280	895,356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△152,413	△10,922
為替換算調整勘定	△76,957	△9,358
その他の包括利益合計	△229,371	△20,281
包括利益	579,909	875,075
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	579,909	875,075
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,654,519	2,654,519
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,654,519	2,654,519
資本剰余金		
当期首残高	1,750,465	1,750,465
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,750,465	1,750,465
利益剰余金		
当期首残高	9,883,712	10,468,764
当期変動額		
剩余金の配当	△224,228	△224,186
当期純利益	809,280	895,356
当期変動額合計	585,051	671,169
当期末残高	10,468,764	11,139,933
自己株式		
当期首残高	△555,495	△556,558
当期変動額		
自己株式の取得	△1,063	△1,511
当期変動額合計	△1,063	△1,511
当期末残高	△556,558	△558,070
株主資本合計		
当期首残高	13,733,203	14,317,191
当期変動額		
剩余金の配当	△224,228	△224,186
当期純利益	809,280	895,356
自己株式の取得	△1,063	△1,511
当期変動額合計	583,987	669,657
当期末残高	14,317,191	14,986,849

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	550,931	398,517
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△152,413	△10,922
当期変動額合計	△152,413	△10,922
当期末残高	398,517	387,595
為替換算調整勘定		
当期首残高	57,083	△19,874
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△76,957	△9,358
当期変動額合計	△76,957	△9,358
当期末残高	△19,874	△29,233
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	608,014	378,643
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△229,371	△20,281
当期変動額合計	△229,371	△20,281
当期末残高	378,643	358,361
純資産合計		
当期首残高	14,341,217	14,695,834
当期変動額		
剰余金の配当	△224,228	△224,186
当期純利益	809,280	895,356
自己株式の取得	△1,063	△1,511
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△229,371	△20,281
当期変動額合計	354,616	649,376
当期末残高	14,695,834	15,345,211

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,329,403	1,608,599
減価償却費	738,127	707,377
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△14,603	△9,577
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△15,693	△18,309
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	2,300	—
受取利息及び受取配当金	△48,444	△49,958
支払利息	16,508	10,384
固定資産売却損益（△は益）	△10,801	△81,792
固定資産除却損	19,541	12,292
投資有価証券売却損益（△は益）	400	△405
投資有価証券評価損益（△は益）	129,185	9,928
売上債権の増減額（△は増加）	△1,064,279	△990,305
たな卸資産の増減額（△は増加）	316,164	△158,685
仕入債務の増減額（△は減少）	△88,316	△80,374
その他	△143,485	168,580
小計	1,166,007	1,127,754
利息及び配当金の受取額	48,333	49,875
利息の支払額	△16,508	△10,384
法人税等の支払額	△356,587	△701,549
営業活動によるキャッシュ・フロー	841,244	465,697
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	10,000
有形固定資産の売却による収入	15,386	108,428
有形固定資産の取得による支出	△438,352	△540,726
無形固定資産の取得による支出	△3,521	△920
投資有価証券の売却による収入	600	500
投資有価証券の取得による支出	△8,916	△9,143
会員権の売却による収入	—	6,700
会員権の取得による支出	—	△900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△434,804	△426,061
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△200,000	△200,000
長期借入金の返済による支出	△300,000	—
自己株式の取得による支出	△1,063	△1,511
配当金の支払額	△223,578	△224,240
その他	—	△11,679
財務活動によるキャッシュ・フロー	△724,642	△437,431
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,864	△4,608
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△331,067	△402,404
現金及び現金同等物の期首残高	1,851,628	1,520,561
現金及び現金同等物の期末残高	1,520,561	1,118,157

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

追加情報

当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
--

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、耐火物事業、エンジニアリング事業を基本にして組織が構成されており、各事業単位で国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を開拓しております。

従って、当社は「耐火物等」及び「エンジニアリング」の2つを報告セグメントとしております。

「耐火物等」は、鉄鋼用、非鉄金属用、セメント用、ガラス用、その他窯業用及び環境装置関係炉用を中心とした、塩基性れんが、高アルミナ質れんが、粘土質れんが、珪石れんが等の各材質による耐火れんが及び不定形耐火物等を製造販売しております。「エンジニアリング」は、耐火物を使用する各種工業用窯炉、環境設備等の設計、施工を行っており、必要に応じてメンテナンス工事等を請け負っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のための会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	耐火物等	エンジニアリング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,328,439	3,086,182	20,414,622	—	20,414,622
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,328,439	3,086,182	20,414,622	—	20,414,622
セグメント利益	2,309,341	401,589	2,710,931	—	2,710,931
セグメント資産	16,141,939	1,341,024	17,482,964	—	17,482,964
その他の項目					
減価償却費	701,524	31,002	732,527	—	732,527
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	416,672	20,250	436,922	—	436,922

当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	耐火物等	エンジニアリング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,210,017	3,506,196	21,716,213	—	21,716,213
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,210,017	3,506,196	21,716,213	—	21,716,213
セグメント利益	2,402,710	466,116	2,868,827	—	2,868,827
セグメント資産	16,663,698	1,730,353	18,394,052	—	18,394,052
その他の項目					
減価償却費	688,983	9,601	698,585	—	698,585
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	498,653	17,565	516,218	—	516,218

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,414,622	21,716,213
「その他」の区分の売上高	—	—
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の売上高	20,414,622	21,716,213

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,710,931	2,868,827
「その他」の区分の利益	—	—
セグメント間取引消去	—	—
全社費用(注)	△1,262,668	△1,312,038
連結財務諸表の営業利益	1,448,263	1,556,788

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	17,482,964	18,394,052
「その他」の区分の資産	—	—
セグメント間取引消去	—	—
全社資産(注)	3,918,990	3,425,127
連結財務諸表の資産合計	21,401,955	21,819,180

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	732,527	698,585	—	—	5,600	8,792	738,127	707,377
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	436,922	516,218	—	—	4,951	25,427	441,874	541,646

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社管理部門等の設備投資額であります。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
1株当たり純資産額	655円49銭	684円57銭
1株当たり当期純利益金額	36円09銭	39円94銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
当期純利益 (千円)	809,280	895,356
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	809,280	895,356
普通株式の期中平均株式数 (株)	22,421,660	22,418,072

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,285,805	920,494
受取手形	1,446,838	1,546,332
売掛金	7,164,368	8,046,752
有価証券	9,917	—
製品	2,016,423	2,044,029
仕掛品	298,750	253,335
原材料及び貯蔵品	1,326,173	1,478,154
前払費用	13,013	13,587
繰延税金資産	247,777	223,584
その他	19,993	9,938
貸倒引当金	△1,800	△1,800
流動資産合計	<u>13,827,262</u>	<u>14,534,410</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,672,414	1,563,950
構築物（純額）	118,404	115,722
機械及び装置（純額）	892,775	737,172
車両運搬具（純額）	30,613	22,415
工具、器具及び備品（純額）	175,057	165,382
土地	1,386,389	1,386,389
リース資産（純額）	—	89,096
建設仮勘定	12,773	36,327
有形固定資産合計	<u>4,288,427</u>	<u>4,116,454</u>
無形固定資産		
ソフトウェア	277	935
施設利用権	12,449	11,593
無形固定資産合計	<u>12,726</u>	<u>12,529</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	1,997,777	1,915,363
出資金	73	73
関係会社出資金	1,255,398	1,255,398
関係会社長期貸付金	197,897	195,612
長期前払費用	33,920	22,604
施設利用会員権	72,720	65,640
その他	39,103	39,534
貸倒引当金	△10,480	△9,500
投資その他の資産合計	<u>3,586,409</u>	<u>3,484,726</u>
固定資産合計	<u>7,887,563</u>	<u>7,613,710</u>
資産合計	<u>21,714,825</u>	<u>22,148,120</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	173,307	46,691
買掛金	2,107,720	2,099,040
短期借入金	750,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	—	300,000
未払金	67,716	90,205
未払費用	1,080,224	1,110,102
未払法人税等	430,014	451,765
未払消費税等	66,961	69,721
前受金	4,206	456
預り金	46,681	53,084
役員賞与引当金	22,400	22,400
その他	9,669	27,792
流動負債合計	4,758,903	4,821,260
固定負債		
長期借入金	300,000	—
繰延税金負債	317,346	213,784
退職給付引当金	1,073,328	1,055,019
その他	94,007	188,295
固定負債合計	1,784,682	1,457,099
負債合計	6,543,585	6,278,360
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金		
資本準備金	1,710,876	1,710,876
その他資本剰余金	39,589	39,589
資本剰余金合計	1,750,465	1,750,465
利益剰余金		
利益準備金	455,231	455,231
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	666,695	657,687
別途積立金	4,300,000	4,300,000
繰越利益剰余金	5,502,368	6,222,331
利益剰余金合計	10,924,295	11,635,249
自己株式	△556,558	△558,070
株主資本合計	14,772,722	15,482,165
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	398,517	387,595
評価・換算差額等合計	398,517	387,595
純資産合計	15,171,239	15,869,760
負債純資産合計	21,714,825	22,148,120

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	19,894,696	21,389,539
売上原価	16,530,440	17,867,374
売上総利益	3,364,255	3,522,165
販売費及び一般管理費	1,908,704	1,944,335
営業利益	1,455,551	1,577,830
営業外収益		
受取利息	7,214	10,131
有価証券利息	110	82
受取配当金	41,326	42,354
不動産賃貸料	28,282	26,890
デリバティブ評価益	—	11,213
その他	28,482	20,504
営業外収益合計	105,415	111,176
営業外費用		
支払利息	16,508	10,384
デリバティブ評価損	7,351	—
為替差損	7,622	9,568
その他	1,206	1,319
営業外費用合計	32,689	21,272
経常利益	1,528,277	1,667,734
特別利益		
貸倒引当金戻入額	670	—
ゴルフ会員権売却益	1,190	—
投資有価証券売却益	—	405
固定資産売却益	10,764	81,792
特別利益合計	12,624	82,197
特別損失		
投資有価証券売却損	400	—
会員権売却損	290	800
固定資産除却損	19,541	12,292
投資有価証券評価損	129,185	9,928
退職給付制度終了損	—	78,527
環境対策費	39,860	—
解約違約金	5,315	—
特別損失合計	194,592	101,548
税引前当期純利益	1,346,309	1,648,384
法人税、住民税及び事業税	551,000	722,000
法人税等調整額	△30,877	△8,756
法人税等合計	520,122	713,243
当期純利益	826,186	935,141

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,654,519	2,654,519
当期変動額	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,654,519	2,654,519
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	1,710,876	1,710,876
当期変動額	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,710,876	1,710,876
その他資本剰余金		
当期首残高	39,589	39,589
当期変動額	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	39,589	39,589
資本剰余金合計	1,750,465	1,750,465
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,750,465	1,750,465
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	455,231	455,231
当期変動額	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	455,231	455,231
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	726,805	666,695
当期変動額	—	—
固定資産圧縮積立金の取崩	△60,110	△9,007
当期変動額合計	△60,110	△9,007
当期末残高	666,695	657,687
別途積立金		
当期首残高	4,300,000	4,300,000
当期変動額	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	4,300,000	4,300,000

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
繰越利益剰余金		
当期首残高	4,840,300	5,502,368
当期変動額		
剩余金の配当	△224,228	△224,186
当期純利益	826,186	935,141
固定資産圧縮積立金の取崩	60,110	9,007
当期変動額合計	662,068	719,962
当期末残高	5,502,368	6,222,331
利益剰余金合計		
当期首残高	10,322,337	10,924,295
当期変動額		
剩余金の配当	△224,228	△224,186
当期純利益	826,186	935,141
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—
当期変動額合計	601,957	710,954
当期末残高	10,924,295	11,635,249
自己株式		
当期首残高	△555,495	△556,558
当期変動額		
自己株式の取得	△1,063	△1,511
当期変動額合計	△1,063	△1,511
当期末残高	△556,558	△558,070
株主資本合計		
当期首残高	14,171,828	14,772,722
当期変動額		
剩余金の配当	△224,228	△224,186
当期純利益	826,186	935,141
自己株式の取得	△1,063	△1,511
当期変動額合計	600,893	709,442
当期末残高	14,772,722	15,482,165

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	550,931	398,517
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△152,413	△10,922
当期変動額合計	△152,413	△10,922
当期末残高	398,517	387,595
評価・換算差額等合計		
当期首残高	550,931	398,517
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△152,413	△10,922
当期変動額合計	△152,413	△10,922
当期末残高	398,517	387,595
純資産合計		
当期首残高	14,722,759	15,171,239
当期変動額		
剰余金の配当	△224,228	△224,186
当期純利益	826,186	935,141
自己株式の取得	△1,063	△1,511
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△152,413	△10,922
当期変動額合計	448,479	698,520
当期末残高	15,171,239	15,869,760

(1 株当たり情報)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
1株当たり純資産額	676円69銭	707円97銭
1株当たり当期純利益金額	36円85銭	41円71銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
当期純利益 (千円)	826,186	935,141
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	826,186	935,141
普通株式の期中平均株式数 (株)	22,421,660	22,418,072